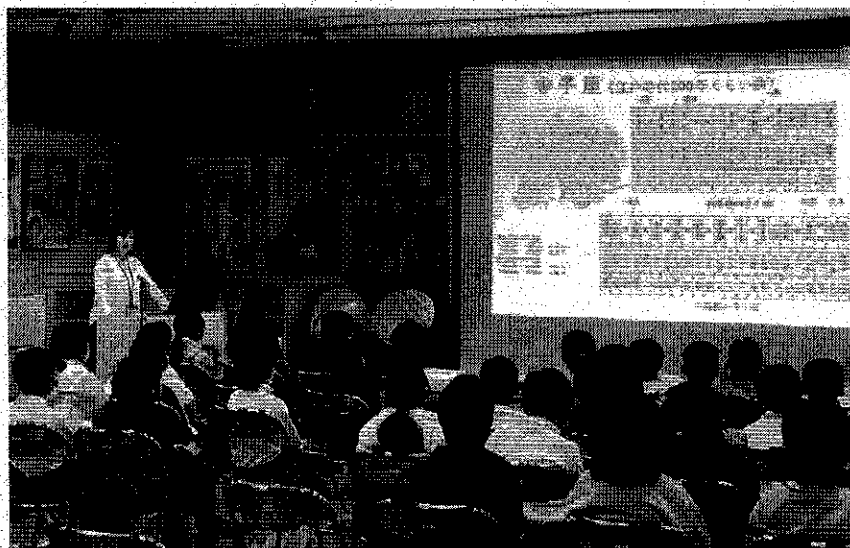


令和6年度 第1回

羽島市歴史民俗資料館 運営協議会

■と き 令和6年6月20日（木）

■ところ 羽島市歴史民俗資料館



出席者（敬称略）

- ・不破 洋
- ・平松 俊英
- ・渡邊 修
- ・松下 友幸
- ・桐井 康次
- ・武山 昭見
- ・柘植 卓伸

・市民協働部／生涯学習課

歴史民俗資料館運営協議会の設置について

【 羽島市歴史民俗資料館条例 】

(資料館運営協議会)

第 1 4 条

資料館の適正な運営を図るため、資料館に羽島市歴史民俗資料館運営協議会を置く。

- 2 運営協議会は、市長が委嘱する委員 10 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は 2 年とする。ただし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

【 羽島市歴史民俗資料館条例施行規則 】

(運営協議会の構成)

第 1 3 条

条例 1 4 条に規定する羽島市歴史民俗資料館運営協議会（以下「運営協議会」という。）の委員は、次に掲げる者のうちから委嘱する。

- (1) 学校の長
- (2) 社会教育委員
- (3) 文化財審議会委員
- (4) 歴史民俗資料に関し知識経験を有する者
- (5) 映画資料に関し知識経験を有する者

(運営協議会の長)

第 1 4 条

運営協議会に会長を置き、委員の互選によって定める。

- 2 会長は、運営協議会の会務を総理する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した委員がその職務を代理する。

(運営協議会の会議)

第 1 5 条

運営協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 定時の会議は、年 2 回とし、必要に応じ、臨時に会議を開くものとする。
- 3 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 4 協議会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

令和6年度 羽島市歴史民俗資料館運営協議会

1. 委 員

番	氏名	委員の区別	委嘱期間
1	不破 洋	3号委員	令和6年4月 1日 ～ 令和8年3月31日
2	平松 俊英	1号委員	
3	渡邊 修	2号委員	
4	松下 友幸	3号委員	
5	桐井 康次	4号委員	
6	武山 昭見	4号委員	
7	柘植 卓伸	5号委員	

〈委員の区分〉

- 1号委員 学校の長
- 2号委員 社会教育委員
- 3号委員 文化財審議会委員
- 4号委員 歴史民俗資料に関し知識経験を有する者
- 5号委員 映画資料に関し知識経験を有する

2. 市民協働部

部 長	伊藤佳津子
生涯学習課 課長	岩田 睦巳
生涯学習課 主事	大野 瑞季

3. 歴史民俗資料館・映画資料館（職員）

館 長	今井田康雄
管理係長	奥田千登勢
管 理 係	杉山 文彦
	岩田 和也

第1回運営協議会 会議次第

I 市長挨拶

II 辞令交付

III 自己紹介

IV 会長選出&挨拶

V 議 題 (進 行 : 会 長)

1. 令和5年度／事業報告について

(1) 事業報告 (企画展 他)

(2) 寄贈採納

(3) 入館者の状況

(4) その他 (映画のつどい・マイコレクション展等)

2. 令和6年度／事業計画 (案) について

(1) 経営方針

(2) 事業計画 (企画展・マイコレクション展・映画のつどい等)

(3) 年間計画表

IV その他 意見交換

令和5年度 事業報告

1. 指定管理継続の決定 (公益財団法人羽島市地域振興公社)

- ・ 令和6年4月1日～令和11年3月31日

2. 企画展 〈別紙〉

3. 「昔のくらしと道具展」小学生(3年)体験学習

- ・ 1月18日(木)～19日(金) 正木小学校 〈110名〉
- ・ 1月31日(水) 桑原学園 〈26名〉
- ・ 1月30日(火)／2月7日(水) 竹鼻小学校 〈103名〉
- ・ 2月2日(金) 足近小学校 〈43名〉
- ・ 2月14日(水) 中島小学校 〈24名〉
- ・ 2月29日(木) 小熊小学校 〈12名〉

4. 映画のつどい 〈別紙〉

5. 夏休み歴史教室(小学生対象) 〈別紙〉

6. マイコレクション展 〈別紙〉

7. ワークショップ開催

- ・ 4月29日(土) おり鶴体験
- ・ 7月2日(日) 手軽に作れるガラスアート作品づくり
- ・ 8月5日(土) ローズウインドウ体験
- ・ 11月5日(日) はじめての水墨画体験
～墨色に変化をつけてネコを描こう～

8. 古文書学習会

- ・ 開催日 令和5年5月から毎月第4土曜日(全11回)
- ・ 会場 羽島市歴史民俗資料館 研修室

- ・講師 (名古屋市) 高木備太郎 先生
- ・年会費 2,000円
- ・会員数 12名〈公募などにより募集〉

9. 俳諧歴史入門

- ・講師／磯部節子先生の都合により本年度も休講（廃講の予定）

10. イベント開催

- ・10月8日（日）～9日（祝・日）
名鉄竹鼻線（笠松～大須）80周年記念
第6回「テツドウモケイ運転会」

11. マスコミ取材関連

- ・岐阜新聞、中日新聞、朝日新聞、毎日新聞 取材&記事掲載
- ・羽島ホームニュース、羽島新報、はしまる、月刊ぷらざ 取材&記事掲載

12. 寄贈採納

〈別紙〉

13. 所蔵品貸出（羽島市歴史民俗資料館条例施行規則）

- ・映画関連資料（映写機、ポスターなど） ☞ 伊吹山文化資料館
(4月18日～5月28日)
- ・釣り太鼓 ☞ 岐阜県博物館
(6月9日～9月30日)
- ・「本日ただいま誕生」ポスター ☞ 法永寺（大垣市）
(10月8日～10月30日)

14. その他（工事関係）

- ・LED工事（1階・2階）完了
- ・駐車場沈下箇所修理、カーストップ取り換え工事完了

令和5年度 企画展実施報告

○ 企画展1

「私の青春を彩った名作映画コレクション展」

～映画を愛した7名の貴重なコレクションを一挙公開！～

2023年4月6日（木）～6月18日（日）

映画ファンは非常に多く、特に若い頃から映画に熱狂した50代以上の方は、映画関連の資料を収集することもステータスとする傾向がありました。その皆さん方が終活・修活の資料整理の手立てとして、近年資料館への寄贈が大変多くなってきています。

今回7名のファンからの寄贈を受け、その資料を展示するとともに、提供者のお勧めの映画を紹介していただいたり、映画の魅力を語っていただいたりして、ファンの視点から映画に魅せられた思いを伝え、幅広いジャンルの映画に関わる企画展となりました。

○ 企画展2

「本郷村庄屋・花村家所蔵品展」 ～今、垣間見る近世の庄屋の暮らし～

7月1日（土）～9月18日（月・祝）

本郷村（現在：福寿町本郷）庄屋であった花村家の現当主から、当時使用していた生活関連などの貴重な道具類を大量に寄贈していただきました。

企画展では、道具類の展示を通して、地元本郷村における庄屋としての功績や暮らしぶりを振り返るとともに、近世のむらにおける生活の一端を紹介しました。地元の福寿町の皆さんを中心に、入館された皆さんから大変好評を博した企画展となりました。

○ 企画展3

「濃淡の魅力 羽島市の四季を水墨画で描く展」 ～荒井克典とその師故手塚五峰～

9月30日（土）～12月17日（日）

羽島市在住の荒井克典さんは近年水墨画家として注目され、新しい発想や手法で精力的に活動を続けています。また、その師匠というべき故手塚五峰さんは、移り変わる四季の風景や旅先での幻想的な光景を得意とする画家でした。

今回は、荒井さんが羽島市内の各所で描かれた四季折々の作品の展示とともに、VTRなども使用しました。また惜しまれつつ他界された手塚さんの遺品を荒井さんが受け継ぎ、その作品を初めて公開し、水墨画の魅力を十二分に伝える企画展となりました。

○ 企画展4

「昔のくらしと道具展」 ～羽島・竹鼻小学校の歴史をたどる～

2024年1月6日（土）～3月17日（日）

竹鼻小学校は、明治7年（1874）に竹ヶ鼻学校として開校し、時代の変遷の中でいくつかの改称を経て、昭和33年（1958）に竹鼻小学校に改称し現在に至っています。羽島市の中心校としてその役割を果たし、市内の小学校教育をリードしてきました。

当館にある数多くの寄贈品や竹鼻小学校からの貴重な借用品を展示し、竹鼻小学校の歩み、歴史を振り返り、小学校教育の一端を知る機会としました。

【 令和5年度 映画のつどい実施報告 】

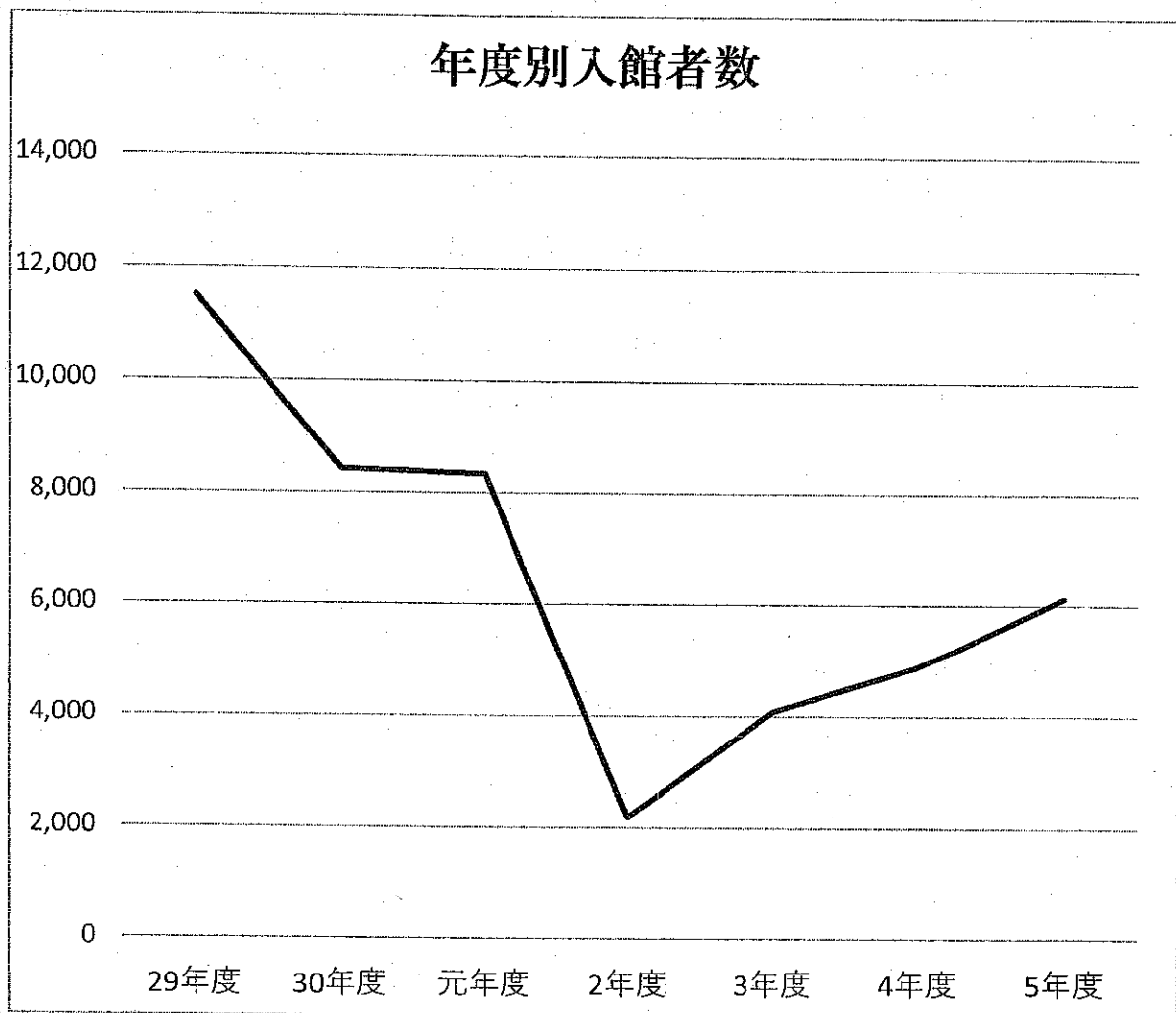
〈 月別入館者数 〉

開催日	題 名	入 館 者 数
4月8日	男はつらいよ 純情篇	大人 67 人 障がい者 5 人 無料 2 人 招待 2 人
5月13日	旗本退屈男 謎の珊瑚屋敷	大人 53 人 障がい者 5 人 共通券 1 人 無料 1 人
6月10日	静かなる決闘	大人 81 人 障がい者 6 人 JA 割引 2 人 他館共通券 5 人
7月8日	喧嘩道中	無料 85 人（フィルム劣化のため「新選組」から変更 無料上映）
8月12日	東京アンタッチャブル	大人 66 人 障がい者 4 人 JA 割引 2 人
9月9日	臉の母	大人 92 人 障がい者 7 人 JA 割引 2 人
10月14日	早春	大人 63 人 障がい者 9 人 JA 割引 1 人 共通券 2 人他館 2 人
11月11日	高校三年生	大人 117 人 障がい者 7 人 大人団体 34 人 共通券 一般 2 人 共通券 障がい 2 人
12月9日	春駒のうた	大人 74 人 障がい者 8 人 JA 割引 2 人 小人 1 人 無料 4 人
1月13日	無法松の一生	大人 82 人 障がい者 6 人 JA 割引 3 人 共通券 1 人 小人 3 人
2月10日	宗方姉妹	大人 72 人 障がい者 2 人 共通券 2 人 JA 割引 2 人 招待 1 人
3月9日	夢千代日記	大人 114 人 団体 30 人 障がい者 2 人 JA 割引 2 人 小人 2 人 共通券より 1 人
11月4日 11月5日	優秀映画鑑賞推進事業 第1回・第2回 第1回・第2回	「眠狂四郎殺法帖」 大人 33 人 「網走番外地」 大人 49 人 「嵐を呼ぶ男」 大人 25 人 「浮雲」 大人 16 人

・「映画のつどい」の入館者数に映画を観賞されなかった人の数も含む

〈 年間入館者数 〉

年 度	入館者数	月平均	
平成28年度	1599人	133人	
平成29年度	1563人	130人	
平成30年度	1613人	134人	
令和元年度	1450人	145人	
令和2年度	231人	46人	4月から10月まで中止
令和3年度	677人	84人	6月・9月・2月・3月中止
令和4年度	964人	80人	
令和5年度	1141人	95人	



岐阜県内にわずか2箇所しか残っていない

西中野渡船(木曾川)と小紅の渡し(長良川)を体験!

【 令和5年度夏休み歴史教室(小学生対象)募集のご案内 】

1 歴史教室の開催について

羽島市下中町に建設中の(仮称)新濃尾大橋がいよいよつながります。2025年には通行が可能になりそうです。完成すれば、現在木曾川で運航されている「西中野渡船」が廃止されるとのうわさもあります。現在岐阜県内の渡船(渡し)は、木曾川の「西中野渡船」(羽島市)と長良川の「小紅の渡し」(岐阜市)の2箇所しか残っていません。

今回は、この2箇所の渡船(渡し)を体験します。特に小紅の渡しの体験者は少ないのではないのでしょうか? 普段見慣れた木曾川・長良川を船の上から体験し、豊かな自然を楽しみましょう。

2 日時・集合場所・交通手段

日時: 令和5年8月1日(火) 午前8時15分~12時30分 (予定)

集合場所: 羽島市歴史民俗資料館

移動: マイクロバスで移動

※運航されない場合は中止

3 募集対象・定員

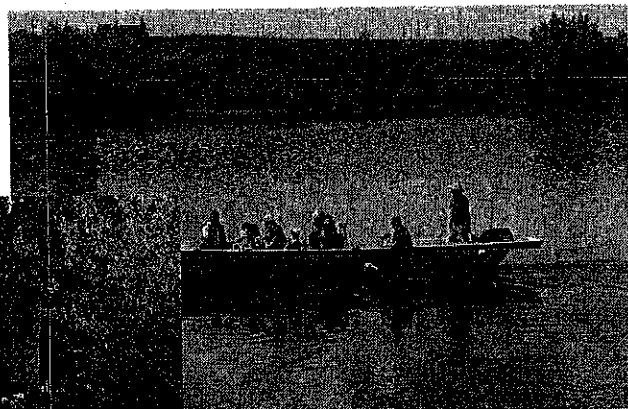
市内の小学校4~6年生 児童・保護者 20名程度 (児童のみ、親子での参加 どちらも可)

4 主催 羽島市生涯学習課・羽島市歴史民俗資料館

5 見学地など

① (仮称)新濃尾大橋・西中野渡船乗船・石田の猿尾(見学)

② 小紅の渡し乗船・鏡島弘法(乙津寺)(見学)



令和5年度 マイコレクション展実施報告

1. 令和5年4月6日（木）～5月21日（日）

「布切り絵&おりづる展」

（愛知県名古屋市）伊藤泰弘さん

布を使用して絵を描くアート『布切り絵』と、縁起の良い紅白折り紙を使った紅白折り鶴や寿折り鶴が展示されました。

○ワークショップ「おり鶴体験」

4月29日（土）10時～ 13時～

参加人数 定員制限なしのため約60人



2. 令和5年6月 1日（木）～7月23日（日）

「グラスアート作品展」

（岐阜市）RACフラワーの仲間たち

ステンドグラスのような華やかな輝きを放つグラスアートが訪れた方々を楽しませてくれました。

○ワークショップ「手軽に作れるグラスアート作品づくり」

7月 2日（日）13時～ 15時～

参加人数 大人12人 小人3人



3. 令和5年7月29日（土）～9月18日（月）

「ローズウインドウ展」

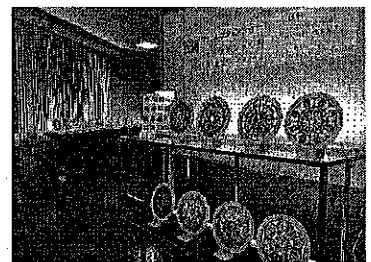
（大垣市）日本ローズウインドウ協会認定講師 児玉智美さん

4、5枚以上の色用紙を使って様々な色と模様を生み出す新しいアートです。和と洋の魅力が混在したペーパーアートを皆さん楽しませていました。

○ワークショップ「ローズウインドウ体験」13時～

8月 5日（土）13時～

参加人数 大人7人



4. 令和5年9月30日（土）～12月17日（日）

「水墨画小品展」

（羽島市竹鼻町）水墨画家 荒井克典さん

羽島で活動する荒井克典さんが描く「干支の動物たち」が展示されました。動物たちのふわふわとした毛並みや可愛らしい表情が墨の濃淡や筆さばきで表現できることに驚かされる展示でした。

○ワークショップ 11月 5日（日）13時～

参加人数 大人16人 小人1人



5. 令和6年1月6日（土）～3月20日（水）

「和菓子木型展」

（羽島市竹鼻町）旧鶴屋 白木さん

竹鼻町で和菓子店を営んでいた白木さんから和菓子作りに使用していた「和菓子木型」をお借りして展示しました。菓子木型職人が作る芸術的な作品の数々が楽しめる展示となりました。

*展示されている木型は来館された希望者に進呈されました。



令和5年度 寄贈採納

■ 民俗資料

採納月日	採納者	品 名	数量	形状	備 考
令和5年6月14日	羽島市 東八神 2号組	・御神輿一式	1 式		東八神地区で昔から10月の秋祭りで使われてきたが、新型コロナをきっかけに担ぎ手の高齢化もあり、御輿行事を中止。 資料館への寄贈
令和5年7月19日	羽島市 M.I さん	・歩兵第六十八聯隊 第一大隊 戦史 支那事变・大東亜戦争編 (昭和51年発行 非売品) ・歩兵第六十八聯隊 写真ネガ (6枚分×3枚)	1 冊 1 セット		支那事变・大東亜戦争に関する資料
令和5年8月22日	横浜市 T.H さん	・菊繪会井入 ・瀬戸 石焼皿 ・井 ・赤繪井 ・藍繪井 ・陶製食籠 ・燗鍋壺 ・煎茶道具一式 ・鶴梅繪盃 ・松竹梅繪盃 ・扇風機 ・石臼 (抹茶用) ・煙草盆一式	1 1 2 1 1 1 1 1 3 3 1 1 8 計 25		2023年2月に寄贈を受けた方からの追加寄贈

★ 令和6年2月27日	羽島市 C.T さん	・木曾三川洪水歴史の掛軸 ・宝暦治水薩摩義士の掛軸 ・宝暦治水薩摩義士の掛軸 ・宝暦治水薩摩義士工事箇所明細の掛軸 ・宝暦治水薩摩義士の堀豊跡の掛軸 ・宝暦治水薩摩義士の絵	一幅 一幅 一幅 一幅 一幅 1 枚		宝暦治水関係資料
-------------	---------------	---	-----------------------------------	--	----------

■ 映画資料

採納月日	採納者	品 名	数量	形状	備 考
令和5年6月14日	愛知県 東浦町 Y.M さん	・洋画パンフレット ・邦画パンフレット ・映画俳優写真 (額入り)	25 冊 8 冊 9 点 計 42		昭和40年代後半から現在まで収集した映画のパンフレットおよび、映画俳優のプロマイド写真
令和5年11月15日	愛知県 一宮市 T.M さん	・映像メディア ・写真 ネガ ・書籍など ・SPレコード盤	52 点 308 点 7 点 56 点 計 423		一宮市在住で映画評論をされていた方が所有していた古い映画やアニメの資料、貴重な資料も多かったため、令和6年度第1回企画展で開催

～ きて、みて、たのしく体験できる資料館 ～

① 「文化の情報を発信する」資料館

- ☐ 市民に親しみがあり、魅力ある企画展の開催 (年 4 回)
- ☐ 懐かしいフィルム上映による「映画のつどい」の開催 (毎月第 2 土曜日)
- ☐ 国立映画アーカイブ主催「優秀映画鑑賞事業」の開催 (11 月)
- ☐ H P ・ facebook などによる豊かな情報発信 (企画展 V R など)
- ☐ 市制 70 周年記念協賛イベントの開催 (企画展・れきみん講演会・広報はしまの展示)
- ☐ 報道機関・マスコミ関係への積極的な情報提供
- ☐ 市民への資料館事業の啓発 (回覧板・地域掲示板の活用)
- ☐ 常設展示品・収蔵品・新規寄贈品の積極的な入れ替え
- ☐ 県や他市町の資料館や映画関連団体などとの連携協力

② 「市民に開かれ、参加・体験できる」資料館

- ☐ 生涯学習の成果としての「マイコレクション展」の充実 (一般公募制度の導入)
- ☐ 参加型ワークショップやイベントの計画的な開催と広報活動 (マイコレクション展やテツドウモケイ運転会の企画運営)
- ☐ 小中学生の入館無料措置 (イベントへの参加促進)
- ☐ 夏休み歴史教室(小学生対象)の開催
- ☐ 魅力ある小学生体験学習の場の提供と支援 (昔のくらしと道具展・wi-fi 活用)
- ☐ 自ら学ぶ意欲を高める「古文書学習会」・「俳句教室」の開催
- ☐ 自主サークル活動の支援 (古文書サークルなど)
- ☐ 市適応指導教室との連携 (児童生徒への場の提供)
- ☐ ぐるっと羽島・山車会館・竹鼻町屋ギャラリーとの連携強化 (共通券の有効活用)

③ 「資料の保存に努める」資料館

- ☐ 歴史民俗、映画資料の調査・収集・計画的な寄贈受け入れ
- ☐ 資料の整理分類、展示物の入れ替えや有効活用
- ☐ 収蔵庫の計画的な管理・保管及び整理

④ 「危機管理に努める」資料館

- ☐ 新型コロナウイルス感染予防の対応の継続
- ☐ 災害発生時の対応の徹底 (避難訓練などの実施)
- ☐ 修繕箇所の早期発見と早期対応
- ☐ パソコンのセキュリティポリシーの遵守
- ☐ 各種事業におけるアンケートの有効活用
- ☐ 職員の資質向上、自己研鑽、情報共有
- ☐ 関係機関との連携強化、情報共有

歴史民俗資料館運営協議会 (館の適切な運営のための助言・指導)

市地域振興公社 (委託管理)

市民協働部／生涯学習課 (運営指導)

令和6年度 事業計画

1. 企画展（年4回）

〈別紙〉

2. 羽島市制施行70周年記念イベント

- ・「市制70周年記念 広報はしま展」（ロビーにて）
- ・神山征二郎監督関係
 - ① 第2回企画展
 - ② 神山征二郎講演会〈7月13日（土）〉
 - ③ 映画のつどい〈7月13日（土）〉
「二つのハーモニカ」（DVD上映／2回）
- ・「宝暦治水講演会」〈10月26日（土）〉

3. 映画のつどい（毎月第2土曜日）

〈別紙〉

4. 優秀映画観賞会

- ・主 催：国立映画アーカイブ、特別協力：文化庁など
- ・開催日：11月2日（土）
 - ① エノケンの頑張り戦術（1939）
 - ② 大当たり三色娘（1957）
- 3日（日）
 - ③ ニッポン無責任時代（1962）
 - ③ 君も出世ができる（1964）

5. 「昔のくらしと道具展」／小学生（3年）体験学習

- ・第4回企画展に併せて実施予定

6. 夏休み歴史教室（小学生対象）

- ・8月6日（火）開催予定、小学校に募集

7. マイコレクション展・ワークショップ

〈別紙〉

- ・マイコレクション展（6回）
- ・ワークショップ（4回）

8. 古文書学習会

- ・令和6年5月から毎月第4土曜日（全11回）
- ・教室：10：00～12：00
- ・年会費は2,000円にて公募開催（14名参加）
- ・講師：高木傭太郎先生

9. 俳句教室（新規）

- ・令和6年5月から毎月第1金曜日（全11回）
- ・教室：10：00～11：30
- ・年会費は2,000円にて公募開催（8名参加）
- ・講師：高木恵理先生（大垣市）
- ・小学生対象夏休み俳句教室
 - ☞ 2回〈7月26日（金）・8月9日（金）〉開催予定

10. その他特記事項

- ・テツドウモケイ運転会の開催 ☞ 10月5日（土）・6日（日）（継続）
- ・資料館事業紹介、映画のつどい、ワークショップ&講座紹介
 - ☞ 5月中旬回覧板にて市内回覧（継続）
- ・企画展、講演会の紹介 ☞ 適宜回覧板にて市内回覧
- ・市適応指導教室への通級児童・生徒の学習や居場所の提供
- ・自主サークル（古文書）の活動支援（毎週1回開催）

令和6年度 企画展実施計画

○ 企画展1

「アニメーションの歴史展」

2024年4月6日（土）～6月16日（日）

アニメーションとは、本来動かない絵や物体をコマ撮りと映写によって、動いているように見せる表現技法のことを指します。このトリック技術の進歩により、動画が当然のように溢れる現代ですが、静止画像を動画にするために人々は長い年月をかけてきました。

昨年度、映画評論家／森 卓也さん（一宮市在住）からアニメに関する貴重な品々の寄贈を受けました。太古の昔から現在に至るアニメーションの歴史を森さんのコレクションと共にたどる企画展にします。アニメの企画展は初めての開催となります。

○ 企画展2

「神山征二郎の軌跡展」

6月29日（土）～9月16日（月・祝）

神山征二郎氏は、「ふるさと」（昭和58年）や「ハチ公物語」（昭和62年）など、今までに32作品を生み出し、現在も非常に評価の高い岐阜市出身の映画監督です。

当映画資料館に興味をもっていただき、神山氏の企画展を提案した所、快く承諾していただきました。そして一部資料を寄贈していただき、また多くの貴重な写真や台本を貸していただくことができました。岐阜県出身の著名な映画監督に焦点を当てて、神山映画の魅力や人間性に迫ります。7月13日は神山氏の講演会、神山作品の「二つのハーモニカ」の上映（映画のつどいとして）も行います。

○ 企画展3

「八神城と毛利氏展」

10月5日（土）～12月15日（日）

八神城は毛利氏が本拠を現在の地（羽島市桑原町）に遷した際に築いたと推定されます。毛利氏は、美濃土岐家、斎藤家、織田家、豊臣家に仕え、関ヶ原合戦前には徳川家の家臣となり、尾張徳川家の重臣として江戸幕末まで続いた名家です。また、名古屋城への登城のため八神街道や八神渡しも拓きなど、多くの足跡を残しました。

企画展として初めて焦点を当て、今も残る貴重な縁のある数々の資料や建物（各地に残る八神城の遺構）の写真などを展示紹介し、羽島の地に存在していた八神城や毛利氏の歴史を知る機会とします。

○ 企画展4

「昔のくらしと道具展」

2025年1月7日（火）～3月16日（日）

例年と同じく、小学校3年生の体験学習に対応できるような「ちょっと昔の道具」（明治時代後期～昭和時代終戦後頃）を展示します。

また今回は、「低地のくらし」をサブテーマとします。昔の羽島は、低地のため水害に悩まされてきました。水害から生活を守るため、薩摩藩による宝暦治水工事は非常に大きな役割を果たしました。また輪中堤で村を守り、水屋を立てるなど自衛の工夫をしてきました。その歴史を紹介しながら、水と戦ってきた人々のくらしを振り返ります。

西中野渡船(木曾川)を体験し 今も残る水屋を見学しよう！

【 令和6年度夏休み歴史教室(小学生対象) 募集のご案内 】

1 歴史教室の開催について

羽島市中中町に建設中の新濃尾大橋がいよいよつなかりました。2025年には通行が可能になりそうです。完成すれば、現在木曾川で唯一運航されている「西中野渡船」が廃止されるとのうわさもあります。また、昔羽島市は水害に悩まされていたため、水害から生活を守るために水屋と呼ばれる建物が造られました。堤防工事が進み、水害の心配が少なくなり、建物が古くなったため、その水屋の多くが壊され、その数も少なくなってきました。

今回の歴史教室は、羽島市の歴史を知るうえでとても貴重な「渡し」を体験するとともに、人々の生活を水害から守った「水屋」の見学を計画しました。

2 日時・集合場所・交通手段

日 時 : 令和6年8月6日(火) 午前8時30分～12時00分 (予定)

集合場所: 羽島市歴史民俗資料館

移動: マイクロバスで移動

※運航されない場合は中止

3 募集対象・定員

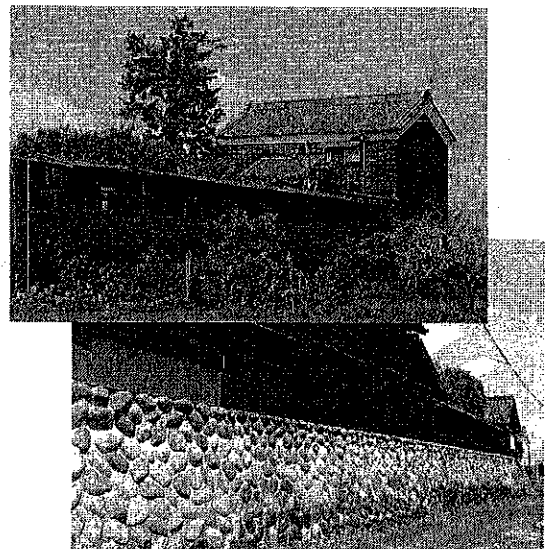
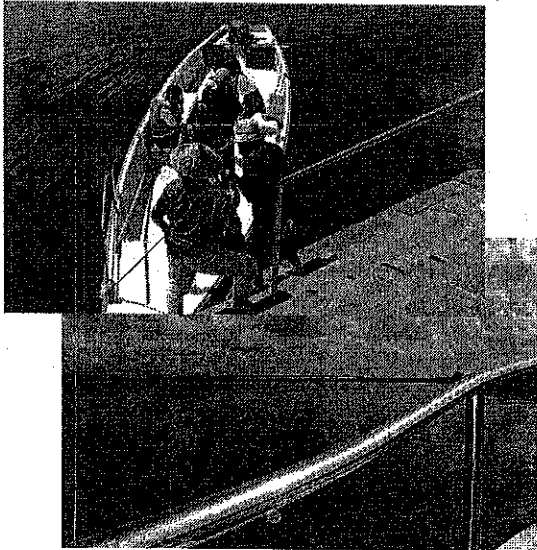
市内の小学校4～6年生 児童・保護者 20名程度 (児童のみ、親子での参加 どちらも可)

4 主 催 羽島市生涯学習課・羽島市歴史民俗資料館

5 見学地など

① 新濃尾大橋・西中野渡船乗船・石田の猿尾(見学)

② 羽島市に残る「水屋」(見学)



- 6 持ち物 (必ず必要) 筆記用具とノート、水筒、帽子
(必要に応じて) 雨具やカメラ、マスク (あると便利) クリップボード

7 申し込み方法

・電話で羽島市歴史民俗資料館に申し込んでください。

申し込みは、7月2日(火)～23日(火)の9時～17時です。

・ただし、毎週月曜日(月曜日が祝日の7月15日は開館し翌16日)は休館のため受付は出来ません。

8 その他

- ・参加費は無料です。資料館で行事傷害保険に加入します。
- ・人数がまとまった場合は、集合場所の相談に応じることもあります。
- ・緊急連絡(中止の場合等)は、8月6日(火)朝7時まで連絡します。

申込先 羽島市歴史民俗資料館

電話 391-2234 HP <https://hashima-rekimin.jp>



令和6年度 マイコレクション展実施報告

1. 令和6年4月6日(土)～5月19日(日)

「市制70周年記念 広報はしま展」 市秘書広報課

2. 令和6年5月25日(土)～7月15日(月)

「創作和紙細工展」 (桑名郡木曾岬町) 創作和紙細工 紙楽 柳原護・和代さん

■ワークショップ 「和紙人形のモビール作品づくり体験」

・日 時 令和6年6月16日(日) 13時～15時

・参加費 材料費として1,000円

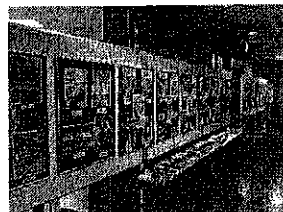
・定 員 10名程度(親子でも参加可)

■ワークショップ 「熱帯魚のモビール作品づくり体験」

・日 時 令和6年7月7日(日) 13時～15時

・参加費 材料費として800円

・定 員 10名程度(親子でも参加可)



令和6年度 マイコレクション展実施予定

3. 令和6年7月20日(土)～9月1日(日)

「ペーパーリーフでつくる夏の風物詩モノ・コト!展」

(岐阜市) 岩越昌文(ロッキーマサ)さん

■ワークショップ 「夏休みの作品をつくろう」

・日 時: 令和5年8月3日(土) 13時30分～15時30分

・参加費: ラミネート代500円 ・参加者: 10名程度(親子でも参加可)

4. 令和6年9月7日(土)～10月27日(日)

「まんが・イラスト展」 (羽島市) 広東もなさん

■ワークショップ 「オリジナル塗り絵講座」

・日 時: 令和6年9月29日(日) 13時～15時

・参加費: 無料 ・定 員: 20名

5. 令和6年11月2日(土)～12月22日(日)

「円空彫り作品展」 (羽島市) はしま円空木彫り同好会

■ワークショップ 「はじめての木彫り体験」

・日 時: 令和6年11月23日(土) 13時～15時

・参加費: 無料 ・定 員: 10名程度

6. 令和7年1月11日(土)～3月23日(日)

「ひょうたん展」 (羽島市正木町) 森義広さん

令和6年度／年間計画表(案)

令和6年4月1日現在

		4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		
日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	
1	休館日	水			土		休館日	木			休館日	日		火		金	俳句教室	日		水	元 日	土		土	1	
2	火	木			日		俳句教室	金		俳句教室	月	月	休館日	水		土	優秀映画観賞会①	月	休館日	木	休館日	日		日	2	
3	水		休館日	金	憲法記念日	月		土		土		火		木		日	文化の日 優秀映画観賞会②	火	休館日	金	休館日	月	休館日	月	休館日	3
4	木			土	みどりの日	火		日		日		水		金		月	振替休日	水		土	休館日	火		火	4	
5	金			日	こどもの日	水		金		月	休館日	木		土		日	休館日	木		日	休館日	水		水	5	
6	土			月	開館日	木		土		火		金		日		月		金	俳句教室	月	休館日	木		木	6	
7	日			火	休館日	金		日		水		土		月	休館日	木		土		火	俳句教室	金	俳句教室	金	俳句教室	7
8	休館日	水		水		土	映画のつどい	月		木		日		火		金		日		水		土	映画のつどい	土	映画のつどい	8
9	火	火		火		日		金		金		月	休館日	水		土	映画のつどい	月	休館日	木		日		日		9
10	水			金		月	休館日	土		土		火		木		日		火		金		月	休館日	月	休館日	10
11	木			土	映画のつどい	火		日		日		水		金		月	休館日	水		土	映画のつどい	火	建国記念の日	火		11
12	金			日		水		金		月	山の日	木		土		火		木		日		水	休館日	水		12
13	土	映画のつどい		月	休館日	木		土	映画のつどい	火	休館日	金		日		水		金		月	成人の日	木		木		13
14	日			火		金		日		水		土	映画のつどい	月	スポーツの日	木		土	映画のつどい	火	休館日	金		金		14
15	月	開館日		水		土		月	海の日	木		日		火	休館日	金		日		水		土		土		15
16	火			木		日		火	休館日	金		月	敬老の日	水		土		月	休館日	木		日		日		16
17	水			金	俳句教室	月		水		土		火	休館日	木		日		火		金	俳句教室	月	休館日	月	休館日	17
18	木			土		火		木		日		水		金		月	休館日	水		土		火		火		18
19	金			日		水		金	俳句教室	月	休館日	木		土		火		木		日		水		水		19
20	土			月	休館日	木		土		火		金		日		水		金		月	休館日	木		木	春分の日	20
21	日			火		金		日		水		土		月	休館日	木		土	古文書学習会	火		金		金	休館日	21
22	月	開館日		水		土	古文書学習会	月	休館日	木		日	秋分の日	火		金		日		水		土	古文書学習会	土	古文書学習会	22
23	火			木		日		金		金		月	振替休日	水		土	勤労感謝の日 古文書学習会	月	休館日	木	天皇誕生日	日		日		23
24	水			金		月	休館日	土		土	古文書学習会	火	休館日	木		日		火		金		月	振替休日	月	休館日	24
25	木			土	古文書学習会	火		木		日		水		金		月	休館日	水		土	古文書学習会	火	休館日	火		25
26	金			日		水		金		月	休館日	木		土	古文書学習会・れきみん講演会	火		木		日		水		水		26
27	土			月	休館日	木		土	古文書学習会	火		金		日		月	水	金	休館日	月	休館日	木		木		27
28	日			火		金		日		水		土	古文書学習会	月		木		土		火		金		金		28
29	月	昭和の日		水		土		月		木		日		火		金		日	休館日	水			土	土		29
30	火	開館日		木		日		火		金		月	休館日	水		土		月	休館日	木			日	日		30
31				金				水		土				木				火	休館日	金			月	休館日	休館日	31

【企画展】①(4.6～6.16)「アニメーションの歴史」展 ②(6.29～9.16)「映画監督神山征二郎の軌跡」展 ③(10.5～12.15)「八神城と毛利氏」展 ④(1.7～3.16) 昔のくらしと道具展 ※注:毎月館内会議開催